

摘載 た生)

●伊太利製鐵業 伊國官憲の統計に據れば千九百十

四年の鐵鋼產額並に累年比較左の如し。

鐵鑛 鐵鑛の產額は同年を以て從來の最高記録を示せり

即ち前年の六十萬噸に對し七十萬噸を超えるたり、左表は十年間の鐵鑛產出額輸入額消費額等を示す。

年次	產出額(噸)		輸入額(噸)	輸出額(噸)	國內消費額(噸)
	鐵	鑛			
一九〇五年	三六六、二六	—	四七五	二、三三	三六〇、〇三
一九〇六年	三六四、二七	三〇、五〇	六四三	一、八三	四二一、九六
一九〇七年	五七九、五三	一八、八七	三三〇、四六	二、六〇	五三三、八七
一九〇八年	五九一、三〇	一七、八三	三、九〇	三、六三	五五七、六九
一九〇九年	五〇五、〇五	二五、八〇	二八、一五	四、	五五九、〇九
一九一〇年	五五二、五九	二五、七〇	一七、六七	九、八二	五四七、四〇
一九一一年	三七三、七六	六、八三	五〇、五五	三、八五	四七、七二
一九一二年	五二〇、六六	—	一八、〇六	一、三三	五八、三五
一九一三年	六〇三、二六	—	八〇、二六	九、六〇	六〇一、三三
一九一四年	七〇六、二六	—	四、五二	八、九四	七〇一、八四

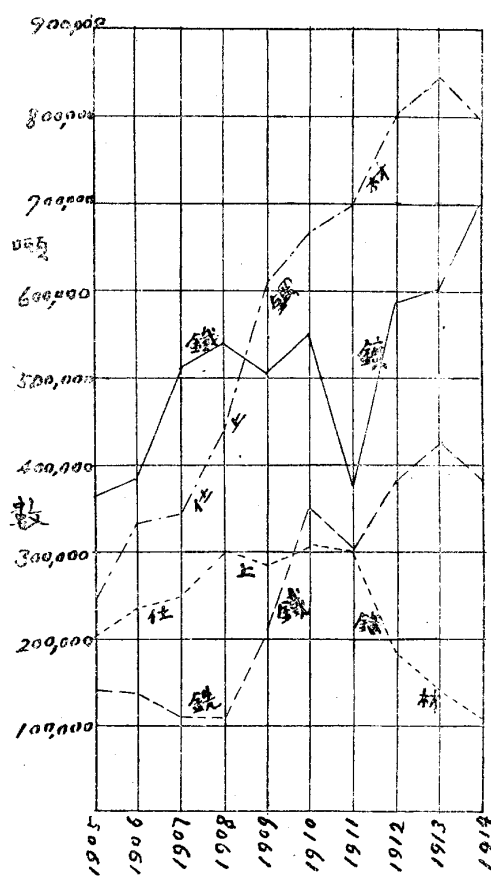
銑鐵 銑鐵の產額は前年の四十二萬六千七百五十五噸に對し三十八萬五千三百四十噸に下れり、其明細は骸炭製三十七萬八千九百十二噸にして前年より四萬三千三百七十一噸少く、木炭製四千百十噸にして前年より二千二百〇二噸少く、電氣爐製二千三百十八噸にして前年より二千五百五十八噸多し、左表は十年間の產額及び輸入額を示す。

年次	產出額(噸)	輸入額(噸)	合計(噸)
一九〇五年	一四三、〇七九	一三六、八四三	二七九、九二二

統計

一九〇六年	一三五、二九六	一六九、九五六	三〇五、二五二
一九〇七年	一一二、二三二	二三一、〇四二	三四三、二七四
一九〇八年	一一二、九二四	二五四、二三九	三六七、一六三
一九〇九年	二〇七、八〇〇	二四六、七三〇	四五四、五三〇
一九一〇年	三五三、二三九	二〇四、八五四	五五八、〇九三
一九一一年	三〇二、九三一	二三四、七七〇	五三七、七〇一
一九一二年	三七九、九八九	二六七、四七九	六四七、四六八
一九一三年	四二六、七五五	二三六、九三一	六六三、六八六
一九一四年	三八五、三四〇	二一九、九九五	六〇五、三四四

左圖は千九百五年より千九百十四年に至る十箇年間に伊國より產出せる鐵鑛、銑鐵、並に鐵鋼材の總額を示す。



鐵鋼材 左表は十年間の鐵鋼の製額を示す。

年次	鐵材(噸)	鋼桿成形鋼板(噸)	鋼軌條(噸)	上欄以外の鋼材(噸)	上欄以外の錫引板(噸)	亞鉛引及鍍葉鐵並素板(噸)
一九〇五年	三〇五、九一五	一四七、三三三	三、四、五、八	三、〇、〇、〇	一、八、五、〇	—
一九〇六年	三三六、九四六	二〇〇、六四〇	五、三、七、〇	七、九、五、四	一、六、三、〇	—
一九〇七年	二四八、二一七	一八、九、七、四〇	七、五、〇、〇〇	八、三、〇、〇九	二、四、四、三三	—
一九〇八年	三〇三、三〇九	二四〇、三三二	六、七、七、一〇	一、九、六、六、三三	二、七、二、七	—
一九〇九年	三二一、〇九八	三三三、三三三	一、三、三、三、〇	一、四〇、三、三三	三、五、八、二〇	—

四三三

一九〇〇年	三二二,二一〇	三三三,七七〇	三〇五,四六〇	二七,八三〇
一九〇一年	三〇三,三三三	三四一,八三二	二四七,七〇六	二五,五三二
一九〇二年	二七九,五二六	三三三,一九一	三〇〇,〇七六	二八,九一六
一九〇三年	二四八,八二〇	三〇六,〇八五	二九一,八八五	二四,八七六
一九〇四年	二四四,三三三	二七六,一五三	二六二,三四〇	二二,三三三

(The Iron and Coal Trades Review. Feb. 11, 1916. 丸生)

●獨逸製鐵高(一九一五年) 獨逸製鐵業組合の事業報告に據れば同國銑鐵の産額月別表左の通りにして之れを前二年の分と對照すれば戰役の影響如何を知ること得。

一	月	一九一三年(噸)	一九一四年(噸)	一九一五年(噸)
一	月	一六二,一四五	一五八,五五五	一八四,一三三
二	月	一四九,八七七	一四四,五五二	一八三,六三三
三	月	一六二,九四三	一六〇,一八九	一九八,四二九
四	月	一五八,七〇二	一五四,四二九	一九八,六七九
五	月	一六四,三〇九	一六〇,七一九	一九五,九九六
六	月	一六〇,九七四	一五三,一三三	一九九,四四六
七	月	一六四,八八八	一五四,四四五	一九七,三三三
八	月	一六四,〇二六	一五六,六六一	一九五,〇六〇
九	月	一五〇,八四九	一五八,〇〇七	一九四,二四四
十	月	一六五,三〇三	一七九,八三三	一九七,三三三
十一	月	一五八,八九五	一七八,九九五	一九九,九三三
十二	月	一六二,一五〇	一五四,一六六	一九九,四四四
計		一九九,九七三	一九三,八五四	二二七,〇一七

前表に依れば同國の平時産出力一ヶ年二千萬噸なるか現時の産出力は其約六割に當る、然れとも開戦後五ヶ月間即ち一昨年八月より十二月の間には僅かに三百五十三萬九千七百十二噸を産出せしに過ぎざりしか昨年の同期間には其産出額五百二十萬九千三百四十三噸に上れるを見るへし。

又同國製鋼合同組合の報告に據れば昨年及び一昨年の製鋼額月別表左表の通りにして戰役の影響銑鐵に同しとす。

月	半仕上品		鐵道用材料		成形品	
	一九一四年(噸)	一九一五年(噸)	一九一四年(噸)	一九一五年(噸)	一九一四年(噸)	一九一五年(噸)
一月	一四三,〇〇二	一五二,八三三	二二一,三三〇	一五二,八三一	一〇〇,七三三	一五二,四三三
二月	一四四,四八九	一六〇,〇〇〇	二四四,五七七	一四〇,四九〇	一三三,八六六	一六〇,六五五
三月	一五三,一七〇	一六八,八六五	二〇六,三三三	一六〇,四三三	二〇一,〇三三	一〇四,八六〇
四月	一三三,八四二	一八〇,一四三	一九九,一三九	一三三,二二〇	一七九,四三三	一八三,七三二
五月	一三三,七七八	一六三,〇〇三	二二一,〇七三	一四二,二〇七	一九〇,四三三	一八四,三三三
六月	一三〇,九九八	一七九,八〇四	二五三,〇三三	一四七,七三三	一八三,〇九九	一八六,四三三
七月	一三〇,五五五	一六二,七六八	一八六,三三二	一八七,七七七	一五二,一三三	一七九,五七七
八月	一五二,六五五	一五九,〇三三	一六一,三九〇	一三〇,〇七七	一八四,三三三	一七〇,七七〇
九月	一五七,四八八	一六三,三三〇	一五〇,七七一	一七四,三三三	一五七,七七〇	一六二,九九〇
十月	一四六,〇三三	一六八,三三四	一五九,七七三	一三〇,〇八一	一七四,七七〇	一五七,九五三
十一月	一六七,七七七	一六九,〇九九	一四九,九二一	一八九,四三三	一五七,四六〇	一五三,七七〇
十二月	一四九,八九三	一七五,〇八九	一七九,八七七	一三五,八三〇	一五〇,四一九	一五四,〇六一
計						

又過去九箇年間の製鋼高を比較すれば左表の如し。

年	半仕上品(噸)	鐵道材料(噸)	成形品(噸)	計(噸)
一九〇七年	一五五,七三三	二二七,三三三	一六九,八七七	五五二,九四三
一九〇八年	一三九,〇六八	二〇七,〇三三	一三〇,一七三	四七六,二七三
一九〇九年	一五〇,三四三	一八七,四四〇	一六二,四七〇	四九九,二五三
一九一〇年	一五三,四〇〇	一八七,七七六	一八〇,四八八	五二一,六六四
一九一一年	一七四,五一一	二〇八,四九八	一九八,二九八	五八二,三〇七
一九一二年	一九二,五〇一	二三四,四三七	二二八,一九二	六四五,一三〇
一九一三年	一六八,〇六三	二二七,七七三	一七七,七四一	六一三,五七三
一九一四年	一四二,四四〇	二一九,〇七三	一四〇,四四五	四七三,九五七
一九一五年	一八三,五九二	二六三,八八二	一九九,七三三	六四七,二〇七

(The Iron and Coal Trades Review. Jan. 28, 1916. 丸生)

摘載 丸生